

貸借対照表

(2024年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	154,159	流動負債	26,727
現金及び預金	129,483	買掛金	6,208
売掛金	16,836	未払金	6,579
商品	7,271	未払費用	1,739
前払費用	567	未払法人税等	8,004
固定資産	67,002	預り金	309
有形固定資産	64,770	賞与引当金	3,886
建物	0	負債合計	26,727
構築物	45	(純資産の部)	
機械装置	9,295	株主資本	194,434
車両運搬具	0	資本金	50,000
工具、器具及び備品	427	利益剰余金	144,434
土地	55,001	その他利益剰余金	144,434
投資その他の資産	2,231	繰越利益剰余金	144,434
繰延税金資産	2,194	純資産合計	194,434
その他	36	負債純資産合計	221,161
資産合計	221,161		

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

① たな卸資産

・商品及び製品
(部品・用品)

最終仕入原価法を採用しております。

(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定。)

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

(リース資産を除く)

定率法を採用しております。

ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

建物及び構築物 4年～12年

機械装置及び運搬具 3年～15年

工具、器具及び備品 4年～6年

(3) 引当金の計上基準

① 賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、賞与支給見込額のうち当事業年度に負担すべき額を計上しております。

(4) 収益及び費用の計上基準

当社は、鍍金塗装のサービスを提供しております。履行義務については、作業完了日に充足されると判断しております。収益は顧客との契約において約束された対価から値引き等を控除した金額で測定しております。対価については、履行義務の充足日から概ね1ヶ月以内に支払いを受けております。

(5) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

グループ通算制度の適用 グループ通算制度を適用しております。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	前事業年度末の株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末の株式数
普通株式	1,000株	一株	一株	1,000株

(2) 自己株式の種類及び株式数に関する事項

株式の種類	前事業年度末の株式数	当事業年度増加株式数	当事業年度減少株式数	当事業年度末の株式数
普通株式	一株	一株	一株	一株

3. 収益認識に関する注記

(顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報)

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記「(4) 収益及び費用の計上基準」に記載のとおりであります。